

## 【事例紹介】経管栄養を行いながら在宅で生活

通所リハビリでは、重度の障害がある方もリハビリに取り組みられています。脳卒中により片麻痺となり経管栄養を行いながらも在宅で生活している事例を紹介します。

### 車椅子自走中

自分で好きな所へ行けるよう、車椅子の自走を練習しています。



### 立位保持練習中

お風呂でしっかりと股部を洗ってもらえるよう、長く立っている練習をしています。



### 移乗動作練習中

ご家族の介助負担が軽減できるよう、動作練習を行っています。



### 経管栄養中

通所リハビリでは、経管栄養の方も看護師が対応し、通われています。



リハビリティ新聞



豊田えいせい病院  
2020年  
12月25日  
第20号

## 1年目症例発表

回復期リハビリテーション科にて入社1年目のセラピストを対象に症例発表を行いました。

日々取り組んできたことを発表することで出来ていること、これから取り組まなければいけない課題を明確に出来たことと思います。患者さんに、より良いリハビリを提供できるよう様々な活動に取り組んでいます。



症例発表中の様子

## 自助具を使って寒さ対策を！

～リハビリ小ネタ～

朝晩の冷え込みが強くなり、足先が冷えて辛い時期になりました。しかし靴下を履こうとしても腰を曲げると痛い。股関節、膝が曲がらないため足先まで手が届かない。そんな方でも靴下が1人で履けるように、**ソックスエイド**という自助具を紹介します。

### --使用方法--



①ソックスエイドを靴下に被せる



②奥まで足を入れる



③紐を引っ張り引き抜く

牛乳パックやクリアファイルで手作りも可能です。  
ソックスエイド 作り方 等で調べてみて下さい。

マスクの着用を  
お願いします

豊田えいせい病院 診療技術部

回復期リハビリ科 TEL: 0538-34-6123 FAX: 0538-34-6231

療養リハビリ科 回復期リハビリ科と共通

通所リハビリ科 TEL: 0538-34-6223 FAX: 0538-34-6222

訪問リハビリ科 TEL: 0538-34-6137 FAX: 0538-34-6231